

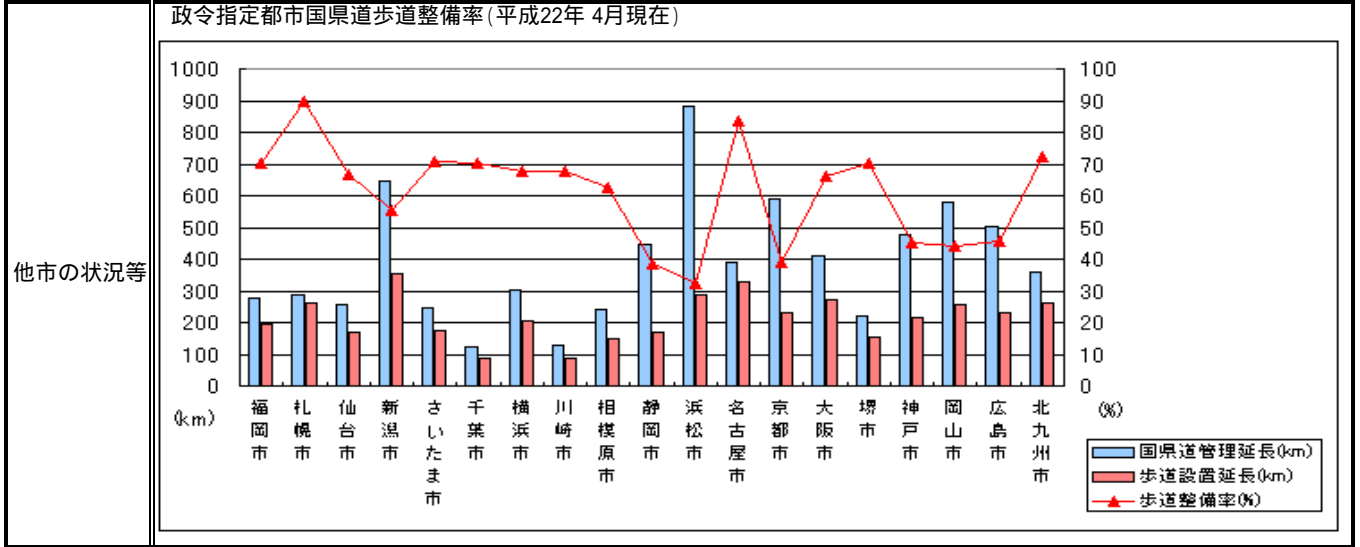
## 事業概要説明シート

施策名	総合交通体系の確立		担当部署	建設局 道路環境課				
事業名	歩道等整備事業		事業開始年度	平成15年度				
根拠法令等	道路法、交通バリアフリー法		実施方法	直営	業務委託	補助金	その他(一部委託)	
事業概要	<p>「歩道等整備事業」は主に交通安全上の観点から、既存道路における交通事故の抑制や危険箇所の改善を図るため、歩行者等の安全性を向上させる手段として歩道設置が必要となる区間において、沿線の方々の協力により事業を実施しております。</p> <p>自動車や自転車、歩行者の交通量が多く通行に危険がある道路や学童の通学路である道路について、歩行者等の安全な歩行空間を確保するため、歩道等の整備事業を実施します。</p> <p>なお、歩道等を整備する際にはバリアフリー対応の整備を行います。</p>							
事業費	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	千円	2,223,299	1,738,814	1,581,372	1,193,646	1,662,717		
実施状況 2	新実施計画目標項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	新実施計画目標
	歩道等整備事業	目標	-	推進	推進	推進	推進	推進
		実績	推進	推進	推進	推進	-	-
		達成率	-	-	-	-	-	-
		進捗率	-	-	-	-	-	-
		目標	-					
		実績					-	-
		達成率	-				-	-
		進捗率	-				-	-
		目標	-					
		実績					-	-
		達成率	-				-	-
		進捗率	-				-	-
		目標	-					
		実績					-	-
		達成率	-				-	-
		進捗率	-				-	-
	目標	-						
	実績					-	-	
	達成率	-				-	-	
	進捗率	-				-	-	
費用対効果	<p>歩道整備事業に要する事業費のうち、大きな割合を示すものは新たな歩道用地を購入する用地費、及び購入用地に存在する建物等の補償費になります。そのため土地評価額の高い駅前などの場合は事業費も大きくなりますが、子供から年配の方まで不特定多数の道路利用者の安全性、利便性が向上し快適な歩行空間が確保されます。</p>							

1 平成23年度の金額は、平成24年3月19日現在の金額。平成24年度は予算額。

2 平成23年度の実績は、平成24年3月19日現在の実績。

現状の課題等 1. 新たな歩道用地の確保  
 歩行者や自転車利用者から歩道整備要望は多く寄せられますが、交通量の多い幹線道路での事業実施には道路拡幅が必要となり、道路沿線の地権者の協力が必要不可欠になります。また、相続が完了していない場合や所有者等が不明な場合、事業に同意が得られない場合などは用地取得に期間を要します。



論点 1 歩道等整備計画は、市民ニーズに合った適切な整備計画となっているのか。また、整備計画マネジメントは適切に運用されているのか。  
 2 歩行者や自転車など危険な場所に対する整備がなされているか及び今後増えることが予想される自転車専用道などについて今後どうしていくのか。  
 3 歩道整備における交通バリアフリーについての考え方が整理されているのか。(自転車も歩行者も安全で快適な道づくりとなっているのか)

【参考】 平成23年度の金額は、平成24年3月19日現在の金額。平成24年度は予算額。

区分		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
事業費内訳	事業予算	当初予算	千円	2,193,276	1,782,116	1,697,090	1,503,766	1,662,717
		補正予算	千円	-33,148	-100,655	-169,746	-364,148	-
		合計	千円	2,160,128	1,681,461	1,527,344	1,139,618	1,662,717
	財源内訳	国・県支出金	千円	371,500	340,450	267,401	78,760	335,500
		市債	千円	358,100	588,300	444,900	454,100	720,000
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0
一般財源		千円	1,430,528	752,711	815,043	606,758	607,217	
事業費	執行額 ①	千円	1,650,823	1,185,732	814,704	281,900	-	
	執行残額	千円	42,603	139,650	134,964	229,962	-	
	繰越額	千円	466,702	356,079	577,676	627,756	-	
	翌年度精算金 ②	千円	0	0	0	-	-	
	前年度償還金 ③	千円	0	0	0	0	-	
概算人件費	正規職員	人	7.6	6.9	6.5	6.5	-	
	再任用職員	人	0	0	0	0	-	
	概算人件費 ④	千円	63,171	57,353	54,028	54,028	-	
事業コスト (① - ② - ③ + ④)		千円	2,223,299	1,738,814	1,581,372	1,193,646	-	

# 決算・行政評価特別委員会 行政評価シート

2 - 1

実施日	平成24年3月21日
担当課名	道路環境課

施策名	事業名
総合交通体系の確立	歩道整備事業

## 1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に )		評価点
<b>(1) 必要性</b> (市民ニーズ)	きわめて必要性が高い(25点)	○	20
	必要性が高い(20点)		
	どちらかといえば必要性が高い(15点)		
	どちらかといえば必要性が低い(10点)		
	必要性が低い(5点)		
	必要性がない(0点)		
<b>(2) 妥当性</b> (市が行わなければならないか)	きわめて妥当性が高い(25点)	○	25
	妥当性が高い(20点)		
	どちらかといえば妥当性が高い(15点)		
	どちらかといえば妥当性が低い(10点)		
	妥当性が低い(5点)		
	妥当性がない(0点)		
<b>(3) 費用対効果</b> (コストに見合った成果があるか)	きわめて効果的である(25点)	○	15
	効果的である(20点)		
	どちらかといえば効果的である(15点)		
	どちらかといえば非効果的である(10点)		
	効果が少ない(5点)		
	効果がない(0点)		
<b>(4) 成果</b> (目標の達成状況)	きわめて成果がある(25点)	○	20
	成果がある(20点)		
	どちらかといえば成果がある(15点)		
	どちらかといえば成果がない(10点)		
	成果が少ない(5点)		
	成果がない(0点)		

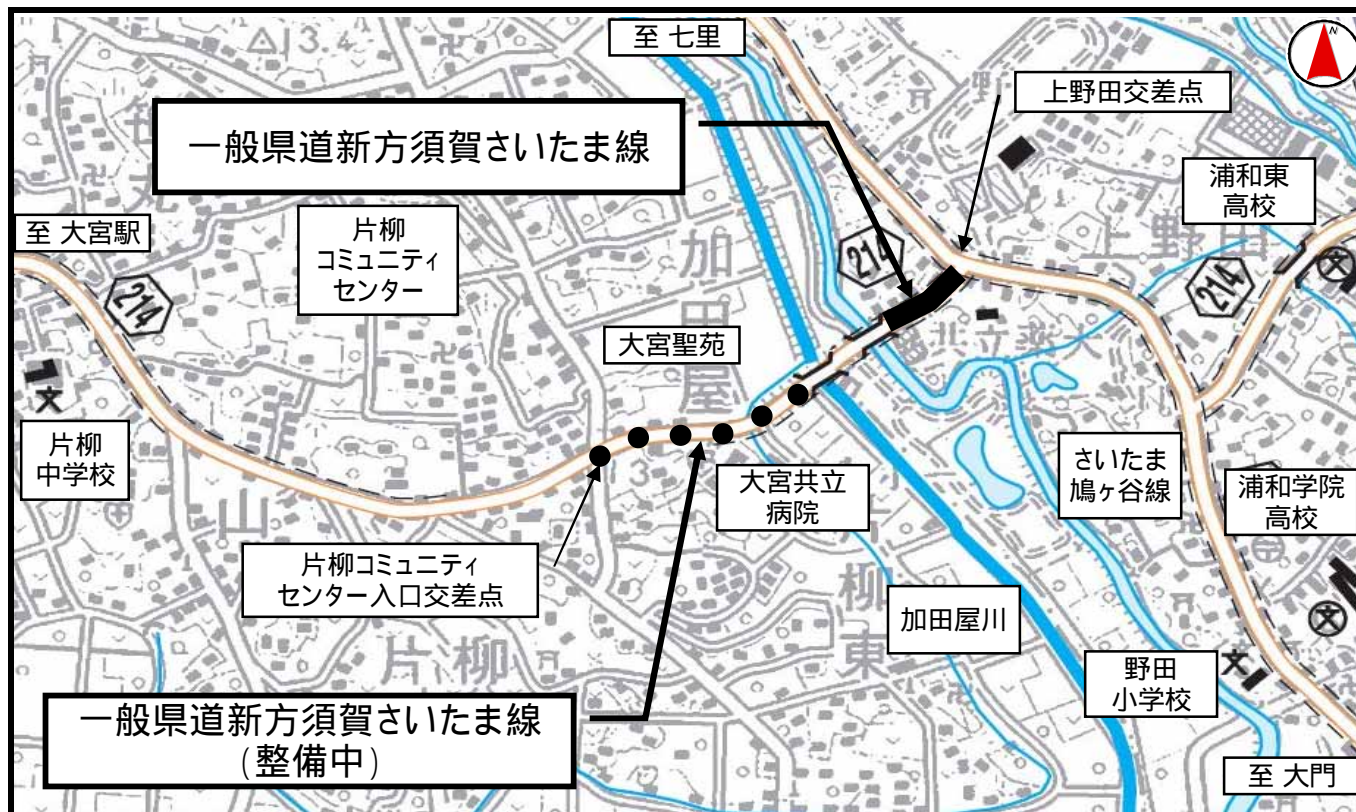
## 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
B	A きわめて良好である 81点～100点	80
	B 良好である 61点～80点	
	C おおむね適正である 41点～60点	
	D 問題がある 21点～40点	
	E かなり問題がある 0点～20点	
評価コメント	<p>大型車等の交通量が多く自転車や歩行者の交通量も多いが道路の歩道が無い、又は歩道が狭いなど、幹線道路で特に事故等が多く危険な区間について、沿線の方々のご協力により新たな道路用地を取得し歩道拡幅整備を行うことで、歩行者等の交通事故を抑制し、安心して安全な道路利用ができる快適な歩行空間の整備に努めております。</p> <p>平成23年の市内の人身事故件数は6,365件で平成17年度(9,313件)より32%の減となり、歩道整備や幹線道路及び生活道路の整備事業、また注意喚起を促す路面表示等の安全対策により事故の削減が図られました。</p>	

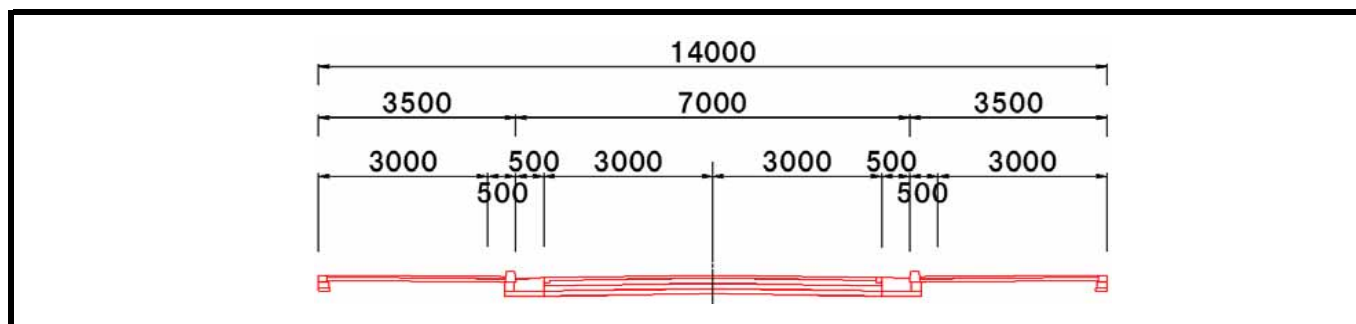
# 【事例2】一般県道新方須賀さいたま線

## 事業位置

- ・延長 500m
- ・幅員 14m



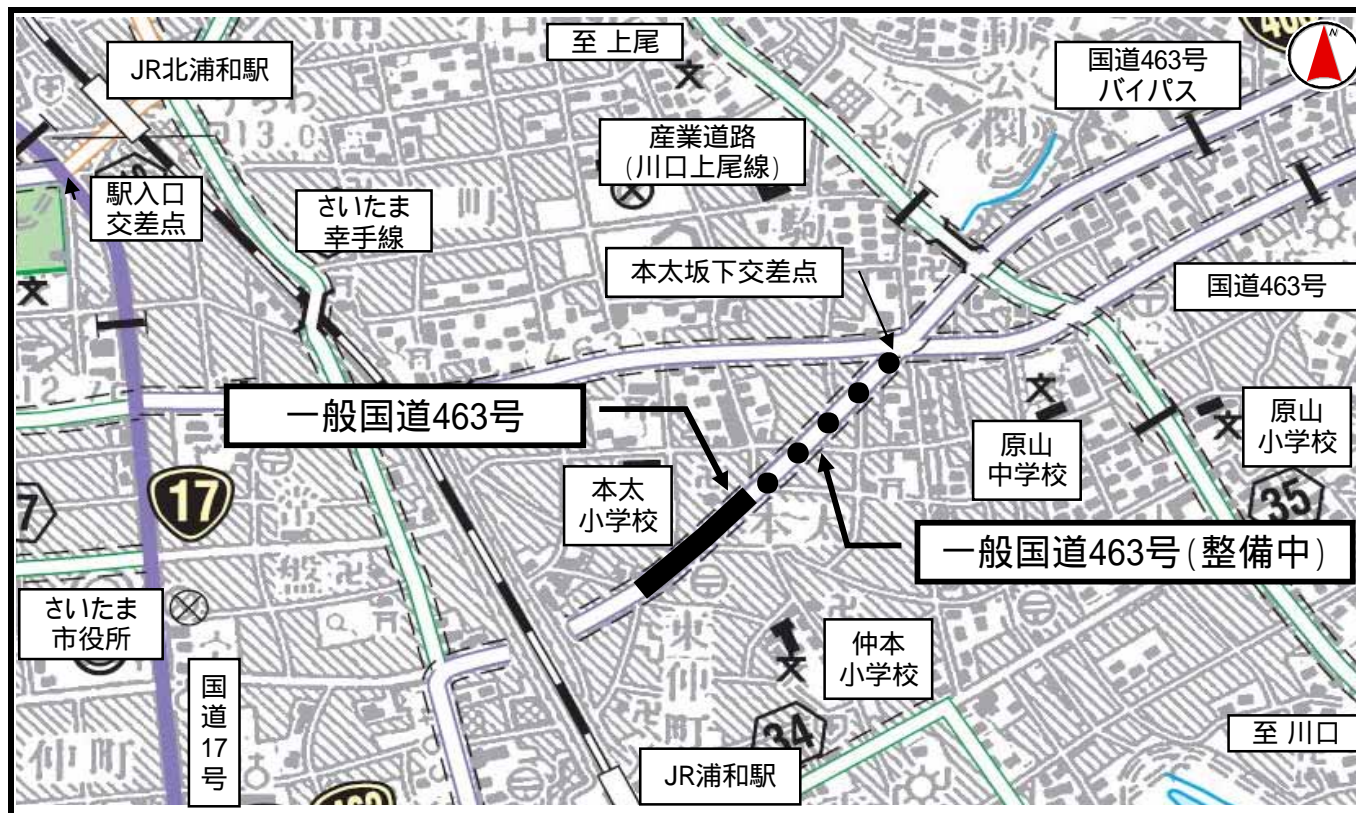
## 標準横断面図



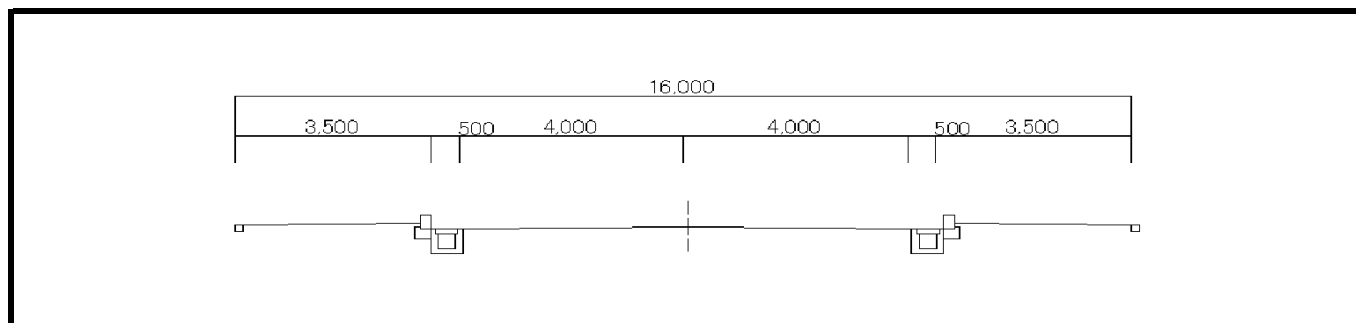
# 【事例1】一般国道463号

## 事業位置

- ・延長 400m
- ・幅員 16m



## 標準横断面図



## 事業対象となる歩道の概要

対象路線	延長(m)	幅員(m)	歩道幅員(m)
歩道整備(一般県道鴻巣桶川さいたま線)	680.0	16.0	4.0
歩道整備(市道10011号線)	600.0	20.0	3.5
歩道整備(市道11433号線)	100.0	10.0	2.5
歩道整備(市道12369号線)	270.0	8.0	2.0
歩道整備(市道20374号線)	140.0	9.0	2.5
歩道整備(主要地方道さいたま鴻巣線)	180.0	12.0	3.5
歩道整備(市道イワ106号線)	300.0	30.0	2.5
歩道整備(市道20044号線)	300.0	14.0	4.0
歩道整備(市道10577号線)	470.0	9.0	2.5
交差点改良(市道11647号線)	330.0	12.0	2.5
交差点改良(主要地方道さいたま幸手線)	450.0	25.0	3.5
歩道整備(一般県道新方須賀さいたま線)	500.0	14.0	3.5
歩道整備(一般県道蒲生岩槻線)	1400.0	14.0	3.5
歩道整備(一般国道122号)	520.0	16.0	3.5
歩道整備(主要地方道さいたま草加線)	300.0	12.0	2.5
歩道整備(市道B-127号線)	900.0	7.0	2.0
歩道整備(市道D-250号線)	200.0	8.5	2.5
歩道整備(市道L-717号線)	100.0	12.0	2.5
歩道整備(市道M-510号線)	135.0	8.0	2.0
歩道整備(市道B-196号線)	240.0	7.0	2.5
歩道整備(一般国道463号)	400.0	16.0	3.5
歩道整備(主要地方道さいたま幸手線)	400.0	15.0	3.5
歩道整備(一般県道曲本さいたま線)	200.0	11.0	3.5
交差点改良(市道J-385号線)	240.0	16.0	3.5
今後の予定	延長(m)	幅員(m)	歩道幅員(m)
歩道整備(主要地方道さいたま鴻巣線)(桜区下大久保)	400.0	14.0	3.5
歩道整備(主要地方道さいたま春日部線外1路線)	200.0	10.0	2.5
歩道整備(市道3133号線)	50.0	12.0	2.5
歩道整備(一般県道越谷岩槻線)	120.0	10.0	2.5
歩道整備(上木崎・与野停車場線)	80.0	16.0	3.5
歩道整備(市道D-54号線)	55.0	10.4	2.0

## 歩道整備にかかる予算・決算額

歩道整備事業	平成20年度	平成21年度	平成22年度
予算額(千円)	2,160,128	1,681,461	1,527,344
決算額(千円)	2,072,579	1,618,826	1,175,796
箇所数(箇所)	19	23	20
延長(m)	8,345	8,955	8,380
対象路線	進捗状況	進捗状況	進捗状況
一般県道鴻巣桶川さいたま線	事業中	事業中	事業中
市道10011号線	事業中	事業中	完了
市道11433号線	事業中	事業中	完了
市道12369号線	-	事業中	事業中
市道20374号線	-	事業中	事業中
主要地方道さいたま鴻巣線	事業中	事業中	完了
市道イワ106号線	-	事業中	完了
市道20044号線	事業中	事業中	事業中
市道10577号線	事業中	事業中	事業中
市道11647号線(交差点)	事業中	事業中	事業中
主要地方道さいたま幸手線(交差点)	事業中	事業中	事業中
一般県道新方須賀さいたま線	事業中	事業中	事業中
一般県道蒲生岩槻線	事業中	事業中	事業中
一般国道122号	事業中	事業中	事業中
主要地方道さいたま草加線	事業中	事業中	完了
市道B-127号線	事業中	事業中	事業中
市道D-250号線	-	事業中	事業中
市道L-717号線	-	事業中	完了
市道M-510号線	事業中	完了	
市道B-196号線	事業中	完了	
一般国道463号	事業中	事業中	事業中
主要地方道さいたま幸手線	完了		
一般県道曲本さいたま線	事業中	完了	
市道J-385号線(交差点)	事業中	事業中	事業中